

ホットな消費者 News

消費者問題の事例対処法を解説します。

「検針票を見せてください」と言われても安易に見せないように！

電力会社を名乗る業者が、自宅へきて「電気契約変更の件で来ました。検針票を見せてください」と言ってきたので、検針票を見せ、契約変更の申込書に署名し、供給地点特定番号を書いた。不安に思い後日電力会社へ問い合わせたところ、「当社が訪問して、契約変更を案内することはありません。業者から書類が届いたら、警察か消費生活センターへ相談するように」と言われた。書類が届いたら解約できるのか？

対処法・アドバイス

- 検針票には住所や供給地点特定番号などの情報が記載されています。これらの情報を悪用して、勝手に別の会社へ契約を切り替えられるケースもあるため、安易に検針票の情報は教えないようにしましょう。
- 訪問販売で契約した場合、契約書を受け取って8日以内であれば、クーリング・オフできる場合があります。困ったときは、すぐにお住まいの自治体の消費生活センターや経済産業省電力・ガス取引監視委員会の相談窓口（☎ 03-3501-5725）に相談しましょう。

お問い合わせ

消費者ホットライン ☎ 188 久留米市消費生活センター ☎ 0942-30-7700 福岡県警察 ☎ 110 または # 9110

広川文芸

ひろかわ短歌会



「どっこいしょ」昔の親爺の口癖が今じゃわが身を支える力	原 徹
折り紙の親指大の内裏難 巧みの技持つ髪ながき乙女	結 節 子
里山をゆるりと歩む楽しさはかおる白梅飛び交うメジロ	蓮 住 雄
チンゲンサイ半分すれば真ん中に小さな蕾春はもうすぐ	山 下 聖 子
独り身の勝手暮らしもはや二年まだ定まらぬ暮らしのルーティン	山 崎 信
春雨をあつめて花の水やりに SDGs ケチ寄せ集め	溝 田 幸
やはらかにひそと燐めく雨になる狐の嫁入り いっそ濡れたい	青 木 佳 代 子
アルバムに写りし友の今はなく微笑み悲し我が胸をうつ	有 吉 冴 子
うつくしき造形 フォルム すつくと佇つてゐる裸のケヤキと石の人像 ひとがた	山 下 整 子
「写メしとく」画像指さし医師は言う人生初の骨折写真	外 山 ゆ う こ
寒波きて新築中の屋根も雪ぐぎ打つ音のつめたく響く	高 橋 和 子
マフィン焼く甘き香りに脳裏では若くて元気な四十路のわれが	北 川 順 子
初穫りの蕎麦に奮闘する夫はちゃっかり七つ道具忍ばす	鹿 田 恵
極寒の冬の名残りを惜しむかにちらほら咲きし白梅の花	横 山 方 子
郵便を受け取るたびに「ごころう様」幼友より短歌の便り	姫 野 洋 子

ふるさと 再発見

広川町郷土史研究会

広川町にある巨樹・珍樹 その8

石人山古墳には、県内では珍しいヤマモガシが自生

ヤマモガシ（山茂櫟）という名前は、モガシ（モガシ科、ツクノキとも）に葉が似ていて、山地に生えていることにちなむといわれています。

まったくもって地味な樹木なので、ほとんど気にかける人はいないのではないのでしょうか。

樹木調査の結果、石人山古墳に10本ほどの自生を確認することができました。その中で一番大きいものは、

樹高 約8メートル

推定樹齢 約1000年

幹周 1・2メートル

を測ります。

夏に白い総状花を咲かせ、秋に、楕円形をした黒い実をつけますが、ほとんど気づく人はいないのではないのでしょうか。

そんな地味な樹木でも、ここだけにしか無いとなると話は違います。

原田萬吉（はらだまんきち）1871

（1943年）が残した記録に、「10数本



▲ヤマモガシ



▲実と葉（石人山）

あったが、大正初めには数本になり、その後伐られて全滅した」とあります。

大正11年（1922年）

前後に陸軍が、塹壕（ざんごう）（敵軍の攻撃から身を守るための堀や穴）を掘った（梅原末治「筑後国一條石神山古墳調査報告」、「史學」第九巻所収）ことも分かり、原田の記録とも一致します。石人山はその時期に一旦は、ほとんどの樹木が軍事的理由で、伐採されたと考えられ、その後自生した樹木が、現在の姿であり、墳丘上の樹木年齢はおおむね等しく、1000年ほどと理解します。

あわせて紹介して置きますと、墳丘後円部の南

斜面には、盗掘かと思間違われる窪みが残っていますが、盗掘痕ではなく、この時に掘られた塹壕の痕跡です。

前述した原田の記録によるとヤマモガシは、古墳の西側参道登り口の「石人山切り通しより西側には、自生は見られない」とも記されています。このことからこの樹木は、ある一定の自生条件に合致する場所にしか、育たないのかもしれません。植生とは、このように微妙なものなのでしょう。

広川町古墳資料館だより

京都大学総合博物館には、大正13年（1924年）に京都大学の梅原末治博士が調査した際の石人山古墳から出土した埴輪が所蔵されています。石製武装

石人が装着している単甲・草摺（たんこう くさずり）の破片や家・人物・動物など、さまざまな埴輪があったことがわかり、石人山古墳の被葬者像が推察できる貴重な資料です。



▲採集された埴輪の一部